

事例 3

保健所を中心とするアルコール問題への取組 ～地域ネットワークの充実に向けて～（愛知県）

愛知県健康福祉部障害福祉課こころの健康推進室
愛知県衣浦東部保健所

1. 経緯

愛知県衣浦東部（きぬうらとうぶ）保健所（以下「衣浦東部保健所」とする）は、6市を管轄しており、管内人口は約58万人で県内の保健所で一番多い。経済面では自動車関連企業が多く、平成28年度は5市が地方交付税不交付団体となった。財政力豊かな地域で若年人口の多い点と核家族化を特徴としている。また、精神保健福祉法による通報対応では、人口約42万人を抱える中核市の豊田市も担当しており、県内で通報処理件数が最も多い保健所である。

衣浦東部保健所が自殺対策推進事業の一環として平成23年度に関係機関（精神科病院、救急病院、市、警察、消防、市保健センター、断酒会等）を対象にアンケートを実施した結果、アルコール関連事例は本人自身に治療の意志がないことが多く、専門治療につながらないことや、本人や家族を支える存在のないことが課題として出された。また、関係機関は事例対応に苦慮している現状が明らかになった。

そのため、知識の普及と関係機関の地域ネットワーク構築が必要と考え、平成24年度にアルコール健康障害対策地域推進研究会（平成27年度から「アルコール健康障害対策地域推進会議」に改称）を立ち上げ、個別事例及び総合的にアルコール関連問題に取り組むこととした。

2. アルコール関連問題への取組内容等

（1）アルコール健康障害対策地域推進研究会（推進会議）（平成24年度～）

- 事務局 保健所、管内アルコール治療プログラム実施医療機関（精神科病院）
- 構成員 精神科病院、救急病院、警察、消防、断酒会、管内各市（保健・福祉部門）等
- 内 容
- ・アルコール対策の先進地のネットワークやアルコール問題に介入することの効果的な事例を学ぶ
 - ・当管内での連携方法や取り組み状況を確認する
 - ・「アルコール健康障害救急医療連携マニュアル（管内版）」の作成・改訂、関係機関の連携ツールの作成等（平成25年度～平成26年度）



（2）相談技術研修会（平成24年度～）

- 目 的 相談機関がアルコール関連問題について正しい知識の理解を深め、適切に家族相談に対応するための技術の習得
- 対 象 相談窓口担当者、医療関係者、警察、消防、学校関係者、医師会等

（3）普及啓発（平成24年度～）

- 目 的 アルコール関連問題に関する知識の普及
- 内 容
- ・アルコール関連問題相談窓口一覧及びチェックテストの作成、管内医療機関への配布（平成25年度～）
 - ・適正飲酒を促す啓発ポスターの作成、配布（平成26年度）
 - ・地域住民への啓発チラシの作成（管内市と啓発作業部会の開催）（平成27年度～）

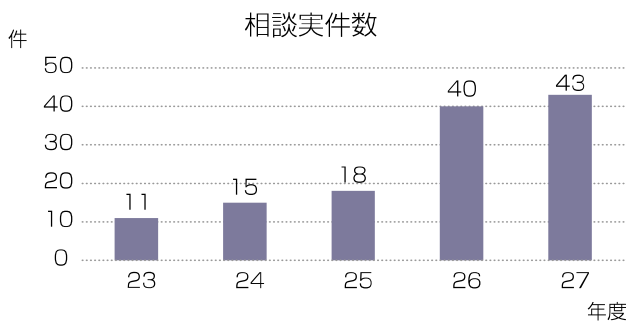
- ・ 職域関係者、地区組織活動、大学生向けアルコールへの健康教育・講演会
- ・ 広報誌等への啓発記事掲載

(4) 事例検討会 (平成 26 年度～)

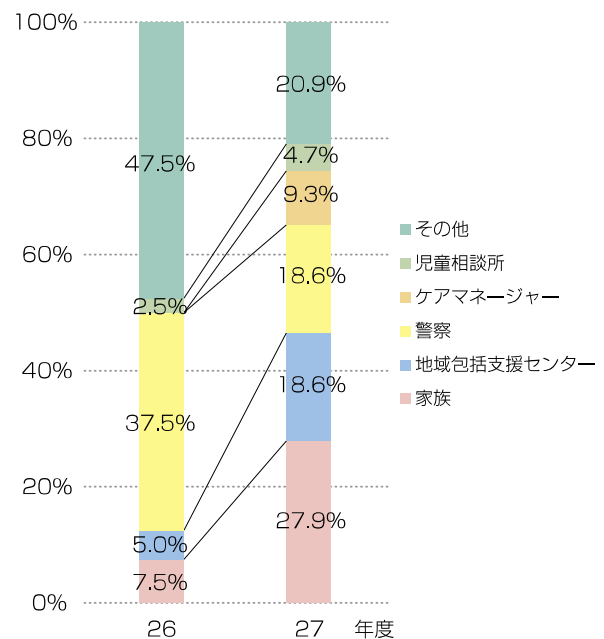
目的 困難事例への対応の検討、アルコール関連問題及び地域連携の必要性への理解促進、介入ツールの具体的使用方法の理解等

3. 相談対応状況等

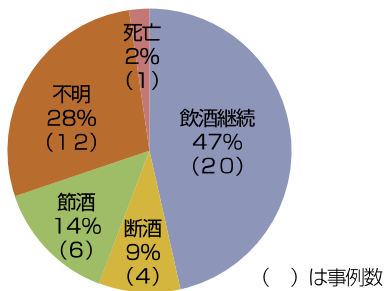
(1) 相談対応案件数の推移



(2) 把握経路



(3) 対応結果(平成27年度 43事例)



4. まとめ

研究会・推進会議を重ねることで、関係機関と地域の問題を共有し、関係者間で顔の見える関係を築くことができた。また事例検討会では、関係機関が事例や会場を持ち回りで開催することで、その機関の職員が多数参加することができ、アルコール問題に対する理解を多くの関係者が深めることができた。さらに、関係機関職員の相談技術研修会への参加や地域住民への啓発方法を検討する啓発作業部会の参画等を通して、アルコールに関する意識が高まり、他機関との連携がスムーズになる等の効果も見られた。その結果、衣浦東部保健所につながったアルコール相談の件数が年々増加し、その後も関係者が共にケースに関わることでアルコール問題が改善した事例も見られる。

しかし、アルコール依存症に至ってからの治療や回復には多くの人や時間等エネルギーを要するため、アルコール健康障害の発生予防のための正しい知識の普及や早期介入、早期治療に結びつけるための体制整備が必要である。そのためにも、地域住民一人ひとりが必要な注意を払うことができ、関係機関と地域の課題を共有し、アルコール関連問題への対応力向上と連携強化を図ることは重要である。

◆ 参考

愛知県における「アルコール健康障害対策推進計画」の策定に向けた動き (平成 28 年度)

- 1 愛知県アルコール健康障害対策推進計画策定検討委員会の開催
 構成員：保健・医療・福祉・教育関係者、自助グループ、酒類事業者等
- 2 愛知県アルコール健康障害対策連絡会の開催
 構成員：庁内関係部署（県民生活部、産業労働部、健康福祉部、教育委員会、県警察本部）